

【がん種】 [非ホジキンリンパ腫](#)
【レジメン名】 mLSG15+Mogamulizumab①VCAP2コース目
【登録番号】 011149
【1コースの期間】 8日間
【総コース数】 3コースまで(mLSG15+Mogamulizumab①→②→③を1セットとして4セットまで、④髄注は、1, 3セット目のmLSG15+Mogamulizumab③day14～15の間で実施。アドリアシン生涯投与量500mg/m2まで。)
【催吐性リスク】 高度:VCAP、軽度:ポテリジオ
【抗がん剤の組織障害性】 ビシカント(起壊死性):オンコピン(漏出時の冷却禁止、漏出時のステロイド局注禁止)、アドリアシン、イリタント(炎症性):エンドキサン、ノンビシカント(非壊死性):ポテリジオ
【投与量に制限のある薬剤】 オンコピン:1回に2mg/bodyまで、アドリアシン:生涯に500mg/m2まで
【主な有害事象】 編集中

【必要な検査】 編集中
【根拠論文】 British Journal of Haematology 169:672-682, 2015.

【点滴の時間】 [day1]3時間35分、[day2]2時間45分
【費用】 編集中
【その他】 ポテリジオ:限定使用薬品。

Rp	薬剤名	量	投与方法	投与時間	投与日			
					1	2	...	8
1	生理食塩液 250mL	1 B	メイン	キープ&フラッシュ	○	○		
2	アセトアミノフェン錠 200mg	3 錠/回	内服	1日1回 ポテリジオ投与30分前	○			
3	生理食塩液 50mL ソル・コーテフ注射用 100mg ポラミン注 5mg/1mL	1 B 1 V 1 A	側管	全開 開始時にアセトアミノフェン内服	○			
4	生理食塩液 100mL	1 B	側管	30分	○			
5	生理食塩液 250mL ポテリジオ点滴静注	1 B 1 mg/kg	側管	2時間	○			
6	生理食塩液 100mL アロキシ静注 0.75mg 水溶性プレドニン 50mg	1 B 1 A 40 mg/m2	側管	30分		○		
7	生理食塩液 50mL オンコピン注射用	1 B 1 mg/m2	側管	全開		○		
8	生理食塩液 100mL アドリアシン注用	1 B 40 mg/m2	側管	全開		○		
9	生理食塩液 250mL 注射用エンドキサン 調製開始から6時間以内に投与終了	1 B 350 mg/m2	側管	1時間		○		